米沢有為会
米沢支部だより

第 41 号
令和２年９月１日
発行者
(公社)米沢有為会米沢支部
支部長 中川 勝
米沢市金池5-2-25
☎ 0238-22-5111

令和２年度 表彰伝達式　産業功労者に吉野徹氏

令和２年度の公益社団法人米沢有為会の表彰伝達式が７月２日(木) 午後２時から伝国の杜第２小会議室で行われました。表彰式は例年定時総会後に行われるのですが、今年は新型コロナウィルス禍の影響により、定時総会が６月27日(土) に書面による議決権行使の方式で開催されたため、この日の表彰伝達式となったものです。

今年度は１個人に産業功労賞、６個人に特別賞が贈られました（詳細は次頁のとおり)。

＜支部総会＞ 昨年度から定時総会当日の午前中に行われることになりましたが、今年はコロナ禍のため総会を開催することができず、会員594名に議案書と議決権行使書を郵送し、賛否を問うことになりました。その結果、参加者197名から議決権行使書が寄せられ、①令和元年度庶務報告②同決算報告③令和２年度事業計画(案) 及び予算(案) ④我妻榮記念館の事業報告及び決算報告並びに事業計画(案) 及び予算(案) の４案共に圧倒的多数で承認されました。

持続可能な米沢の担い手を育てたい

米沢市教育委員会
教育長 土屋（つちや） 宏（ひろし）

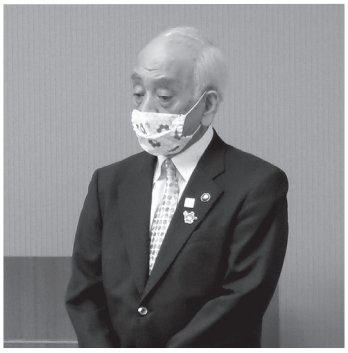
この４月より、米沢市教育委員会教育長を務めております土屋宏です。よろしくお願いいたします。私は、今から40年も前のことになりますが、学生時代４年間、東京興譲館寮でお世話になりました。入寮の面接の時、４年生の寮長から「門限は夜の12時です。」との話があり、「もし12時を過ぎたらどうすればいいですか。」と尋ねると、「翌日の12時まで帰ってくればよい。」と、真面目な顔つきで返事をもらいました。それは、まさに自分のことは自分でしっかり責任を持った生き方をしなさいというメッセージでありました。それから４年間、ホームシックになることもなく、充実した寮生活を送ることができました。お米は米沢から送られてくる古米でしたが、朝晩の食事のご飯は食べ放題でした。新聞も数日遅れで地元紙を読むことができました。地元の方々からの寮生への温かな配慮でした。寮から吉祥寺の井の頭公園までのマラソン大会をしたり、京王線の仙川駅から寮まで花笠踊りをしたり、寮のおばさんも誘ってみんなで一泊旅行に出かけたりと、楽しい思い出も一杯です。当時の仲間とは今でも交流を続けています。米沢に戻って就職しようと思ったきっかけは、内地留学で国立政策研究所で研修するために、寮に泊まっておられた田畑實先生との出会いでした。米沢の教育や教員としてのやりがい、人としての在り方について、お酒と共にいろいろな話を聞かせていただきました。

今、これからの米沢の教育を考えるとき、人口減少を迎える社会において持続可能な米沢の担い手をどのようにして育てていくかということが大きな課題です。米沢の教育で育った子どもたちが、米沢で就職したり、将来米沢に戻ってきて仕事をしたりして、この米沢で活躍して欲しいものです。しかし、一方では故郷である米沢に思いを持ちながら他県や世界で活躍していく生き方をする子もいるでしょう。だからこそ、どこにいても米沢にこだわりを持つ人に育てたいと思います。そのためには、まず、自分の住む地域や学校が、そして米沢が大好きだと言える子どもに育てていきたいものです。さらに、国連が実現を目指す持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）の考え方を取り入れ、地球規模で考えながらも、具体的には、自分の足元から行動を起こすことのできる子どもに育てたいと思っています。会員の皆様、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

7個人を表彰

今年度は1個人に産業功労賞、6個人に特別賞（優秀賞2名、奨励賞4名）が贈られました。この日は平日のため表彰伝達式への受賞者の出席は産業功労者の吉野徹氏のみとなり、6名の小中高生は出席できませんでした。受賞者は次の通りです。（なお、学校・学年は令和元年度のものです。）

伝達式ではまず中川勝米沢支部長から吉野氏に産業功労賞が伝達された後、お祝いの言葉が述べられ、「米沢栄養大学の開学や道の駅米沢の開業など米沢市の重要課題が解決、完成した時期に、会頭として先頭に立って商工会議所の皆さんと共に運動を進めていただいた」と氏の功績を称えました。



これを受けて吉野氏が挨拶に立ち、「30数年間商工会議所の仕事に携わる中で、長年にわたる先輩たちの運動の集大成、結実する時期に会頭を務めさせていただき、皆様の協力の下で会員事業所への支援や財務の健全化、職員の意識改革などの目標を実現することができた」と感謝の言葉を述べました。

産業功労者

（個人）

▼吉野　徹氏

平成元年9月、米沢商工会議所議員就任。平成10年9月、常議員就任。平成16年11月から3期9年間、副会頭就任。平成25年11月会頭に就任（2期6年間）。米沢商工会議所の運営及び地域経済の発展に大きく貢献された。会頭退任後は、常任顧問として、現在もさまざまな面で指導的役割を担っている。

会頭就任後は、商工会議所事業の根幹である会員事業所の経営力向上に主眼をおき、山形県では第一号の認定となった「経営発達支援事業」を活用し、会員事業所の経営課題解決に向けて伴走型支援を強化した。

地域振興においては、米沢栄養大学の開学、長年の悲願であった東北中央自動車道米沢北IC～大笹生IC間の開通、道の駅よねざわの開業など、当地域の発展に資する課題に長年にわたり取り組み、活性化に大きく寄与した。また、米沢市の委託事業「人材確保・定着促進事業」では新卒者の就職マッチングから人材育成・定着まで一貫した支援をおこなったほか、無料職業紹介事業（厚生労働大臣認可）を開始し、地域産業の活力維持・向上に努めた。また、商店街活性化策、インバウンドや広域連携を軸とした観光振興策、有機ELのブランド化などにおいて地域の活力強化に取り組んだ。

特別表彰　スポーツ活動

〈優秀賞〉（個人）

▼紺野　稜真さん

（白鷹町白鷹中学校3年）

【陸上】　第46回全日本中学校陸上選手権大会　共通男子四種競技　優勝

第46回全日本中学校陸上選手権大会　共通男子110mH　準優勝

〈奨励賞〉（個人）

▼菊地　哲さん

（九里学園高等学校3年）

【スキー】　2019-2020年度全日本スキー連盟が主催する日本代表（カテゴリー「U-20」）に選出

将来クロスカントリーのオリンピック代表候補

令和2年2月18日国民体育大会クロスカンロリー競技少年男子の部　第2位

▼設樂　奏大さん

（米沢市立六郷小学校3年）

平成31年3月24日第13回全国小学生アルペンスキー大会小学2年生男子　2位

令和元年度特別顕彰スポーツ奨励賞受賞

▼関川　結斗さん

（長井市立長井北中学校3年）

【ソフトテニス】　第30回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会団体第3位、シングルス第3位

特別表彰　文化活動

〈優秀賞〉（個人）

▼小柏　蒼太さん

（米沢市立北部小学校5年）

【感想文】　令和元年度第14回しょうゆ感想文コンクール「最優秀賞」受賞

〈奨励賞〉（個人）

▼青木　舞桂さん

（米沢市立北部小学校3年）

【作文】　令和元年度第44回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール「文部科学大臣賞」受賞

令和元年度　決　算

自　平成31年４月１日
至　令和２年３月31日

〔収入の部〕

項　目	予算額 ①	決算額 ②	比較増減 ②－①	摘　要
繰越金	1,193,245	1,193,245	0	
会　費	1,941,000	1,892,000	△ 49,000	正会員　@ 7,000× 72人＝ 504,000 賛助会員（個人）@ 3,000×276人＝ 828,000 賛助会員（法人）@10,000× 56人＝ 560,000
諸収入	755	8	△ 747	預金利子
〔収入合計〕	3,135,000	3,085,253	△ 49,747	

〔支出の部〕

項　目	予算額 ①	決算額 ②	比較増減 ②－①	摘　要
1 本部費	928,000	835,677	△ 92,323	会費－(事業費＋管理費)
2 事業費	363,000	446,536	83,536	
講演会・交流会費	139,000	218,602	79,602	講師謝礼、案内印刷、はがき代等
支部だより費	224,000	227,934	3,934	支部だより発行（2回）印刷、送料
3 管理費	650,000	609,787	△ 40,213	
事務費	180,000	180,000	0	常務理事報酬
会議費	10,000	0	△ 10,000	会議室借上げ料
総会費	40,000	76,950	36,950	総会案内・資料印刷、会場使用料
通信運搬費	100,000	110,012	10,012	理事会案内、会誌等送料代
印刷費	140,000	122,825	△ 17,175	案内はがき、封筒印刷代
諸手数料	70,000	71,461	1,461	郵便振替手数料（会費振込分）等
消耗什器備品費	40,000	14,039	△ 25,961	各種消耗品代等
交通費	20,000	0	△ 20,000	各支部交流旅費代
諸雑費	50,000	34,500	△ 15,500	商工会議所会費・ラジオ CM 放送代
4 予備費	400,000	0	△ 400,000	
5 次期繰越金	794,000	1,193,253	399,253	次年度繰越金
〔支出合計〕	3,135,000	3,085,253	△ 49,747	

令和２年度　予　算

自　令和２年４月１日
至　令和３年３月31日

〔収入の部〕

項　目	本年度予算額 ①	前年度予算額 ②	比較増減 ①－②	摘　要
繰越金	1,193,253	1,193,245	8	前年度からの繰越金
会　費	2,020,000	2,041,000	△ 21,000	正会員　@ 7,000× 80人＝ 560,000 賛助会員（個人）@ 3,000×300人＝ 900,000 賛助会員（法人）@10,000× 56人＝ 560,000
諸収入	747	755	△ 8	預金利子等
〔収入合計〕	3,214,000	3,235,000	△ 21,000	

〔支出の部〕

項　目	本年度予算額 ①	前年度予算額 ②	比較増減 ①－②	摘　要
1 本部費	1,020,000	1,028,000	△ 8,000	会費－(事業費＋管理費)
2 事業費	370,000	363,000	7,000	
講演会・交流会費	150,000	139,000	11,000	講師謝礼及び案内印刷、郵送料等
支部だより費	220,000	224,000	△ 4,000	支部だより発行(２回)印刷、送料
3 管理費	630,000	650,000	△ 20,000	
事務費	180,000	180,000	0	常務理事報酬
会議費	10,000	10,000	0	会議室借上料等
総会費	50,000	40,000	10,000	総会案内・資料印刷等
通信運搬費	140,000	100,000	40,000	理事会案内・会報・会誌等送料等
印刷費	100,000	140,000	△ 40,000	案内葉書、封筒印刷等
諸手数料	70,000	70,000	0	郵便振替手数料（会費振込分）等
消耗什器備品費	30,000	40,000	△ 10,000	各種消耗品代等
交通費	10,000	20,000	△ 10,000	各支部等交流旅費等
諸雑費	40,000	50,000	△ 10,000	商工会議所会費、ラジオＣＭ放送代等
4 学生寮支援費	200,000	0	200,000	
5 予備費	200,000	400,000	△ 200,000	
6 次期繰越金	794,000	794,000	0	
〔支出合計〕	3,214,000	3,235,000	△ 21,000	

置賜３市５町の在住者・出身者のお子さんを対象に募集しています。

★奨学生募集（令和3年4月採用奨学生）

奨学金制度の概要　当会の奨学金は３種類あります。いずれも無利息

種　類	名　称	募集対象者	定員	貸費額等
Ⅰ型（貸費）	女子向け住居費補助奨学金	大学・大学院への女子進学者で自宅外通学の者	２名	月２万円貸費
Ⅱ型（減免）	地元若者定着奨学金	大学・大学院卒業後３年以上継続して置賜に居住、県内に就業見込みの者	２名	月４万円貸費、うち２万円減免
Ⅲ型（貸費）	一般貸費奨学金	大学・大学院進学者	２名	月４万円貸費

◆応募締め切り　令和２年**10**月**30**日**(金)**
◆面接選考日　令和２年**11**月 **7** 日**(土)** 午後１時
（現在の奨学生の出身高校：東北高、興譲館高、長井高、九里学園高、米沢中央高、山形東高、米沢東高）

★寮生募集（令和3年4月入寮生）＜予定＞

	「東京興譲館」寮	「仙台興譲館」寮
資　格	東京及び東京近郊の大学、短大、専門学校及び大学院の在学生、又は入学予定者（男子のみ）で次のいずれかの者 （1）置賜地域３市５町の在住者または出身者の子弟 （2）有為会会員１名以上の推薦を受けた者	仙台市内及び仙台近郊の大学、短大、専門学校及び大学院の在学生、又は入学予定者（男子のみ）で次のいずれかの者 （1）置賜地域３市５町の在住者または出身者の子弟 （2）有為会会員１名以上の推薦を受けた者
寮費（月額）	（２食付光熱費含） 50,000円程度	（２食付光熱費含） 夏季：42,000 円程度 冬期：44,000 円程度
募集人員	６名程度（定員 24 名）	10 名程度（定員 15 名）
面接選考	１月～３月に４回実施予定	１月～３月に４回実施予定
面接場所	東京興譲館、米沢	仙台興譲館、米沢

※今回は暫定的なもので、正式には10月下旬に募集要項、ホームページに掲載します。

＊募集の詳細は公益社団法人米沢有為会ホームページを是非ご覧ください。
http://www.yonezawa-yuuikai.org/（最新情報はCTRL＋F５で更新してください）

我妻榮記念館名誉館長 我妻堯氏ご逝去のお知らせ

我妻榮記念館名誉館長の我妻堯（わがつまたかし）氏が５月15日㈮にご逝去されました。

氏は、我妻榮氏のご子息（二男）で、東京大学助教授や国立国際医療センターの産婦人科医長、国際医療協力部の初代部長などを歴任されました。また、我妻榮記念館では平成４年の発足当時から名誉館長を務められ、ご出身は東京（石神井）ながら、お父様の故郷である米沢を何度も訪れ、地元の人たちと親交を結ばれました。

米沢有為会として長年お世話になり、多々ご指導頂きましたことを深く感謝申し上げますと共に、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

なお、７月８日当会を代表して大滝則忠会長と矢尾板操館長が、氏のご自宅を訪問して「お悔やみのことば」を捧げ、ご仏前にお参りいたしました。

お知らせ

今年度は新型コロナウィルス感染予防のため、10月の支部講演会と会員交流芋煮会を中止とさせていただきます。

編集後記

★今年はコロナ禍により、社会経済活動が大幅に制限され、理事会も定時総会も支部総会も書面会議に変更されました。東京・仙台興譲館寮でも予防対策が取られ、マスクや消毒液、カップ麺などが差入されました。今後ともお互い予防対策をしっかり行っていきたいものです。（手）